



【幼保連携型認定こども園】中国学園大学・中国短期大学附属

たねのくにこども園



そら☆ひかり☆たねのくに

～ひとりひとりの花を咲かせるために～



めざす子ども像

協力できる やさしい子 工夫できる かんがえる子 挑戦できる たくまい子

園周辺の状況

本園は、岡山市の西端、吉備中山の南麓の平野部に位置し、倉敷市と隣接しています。中央部を東西に旧国道2号、JR山陽本線が通り、北部を東西に山陽新幹線が走っている吉備学区にあります。昔ながらの農村地帯と新興住宅地（ベッドタウン）とが混在しており、また吉備文化発祥の地として文化的にも高い評価をもつ地域です。自然に恵まれ、子どもたちがのびのびと育つ静かで落ち着いた生活環境です。

中国学園との協働



種まきから収穫まで学園の教員・学生と一緒に体験できます



外国人教員・留学生との交流を通して異文化に触れます



保育者養成校として教員・学生も園をサポートします



どなたでも気軽に立ち寄れる子育てカフェ



親子、地域の方との遊びや交流の場。ミニバザー、親子ふれあい講座などを予定しています

遊びを通して学ぶ教育・保育環境

幼児期の学びが小学校教育へ



一人一人の子どもの気持ちを受け止め共感できるフレッシュな職員から経験豊かな職員がいることも園です



落ち着いた雰囲気の中で絵本に親しめるスペースを用意します



人型ロボット、タブレットの活用を図ります



園名『たねのくに』の由来 —込められた願い—



この名前の由来は、夢と希望が詰まっている“たね”（子どもたち）が、愛情と太陽の光をいっぱい浴びながらすくすくと育ち、大空に向かって元気に芽を出し、たくましく成長してほしいという願いが込められています。



遊びは学び



どんぐり拾い、草滑り、全身を使ったダイナミックな遊びができるどんぐり山があります

こども園園長

河原 智美



本園では「協力できるやさしい子・工夫できるかんがえる子・挑戦できるたくまい子」をめざす子ども像とし、0歳から小学校就学前までの園児の発達や学びの連続性を考慮して、大学・短期大学と協働しつづき貫いた質の高い教育及び保育を実践いたします。

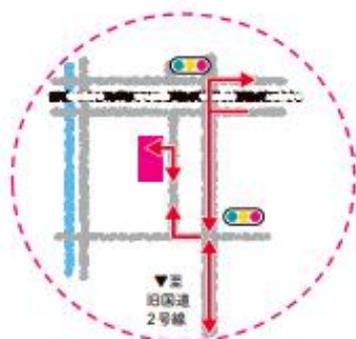
乳幼児期における自発的な活動としての遊びは、心身の調和のとれた発達の基礎を培う重要な学習です。園内外の豊かな環境や身近な人々と関わり、多様な遊びを体験することにより園児同士が共に育ち、学び合ってほしいと考えます。

「たねのくに」の名の通り、一人一人が芽吹きそれぞれの花を咲かせることを願い、職員一同園児主体の楽しい園創りを目指して参ります。

こども園の概要

所在地	岡山市北区中撫川351
経営主体	学校法人 中国学園
敷地面積	6919.55㎡
建築面積	1521.33㎡
構造	鉄骨2階建
職員構成	園長・副園長・主幹保育教諭・主任保育教諭・保育教諭・看護師・管理栄養士・調理員・事務職員・用務員・内科医・歯科医・眼科医・薬剤師・警備員
定員	200名
対象年齢	生後6か月から就学前まで
教育・保育時間	平日 9:00-14:00(1号認定子ども) 7:00-18:00(2号・3号認定子ども) 土曜 7:00-18:00(2号・3号認定子ども) ※延長保育・一時預かり

アクセスマップ



JR 山陽本線 庭瀬駅(約2.3km)
岡電・両備・下電バス 撫川停留所(約1km)
※駐車スペースあります。
※車での送迎は、上記矢印の経路を通り、付近の住宅地域内は通行しないようにお願いします。



令和6年度 入園までの日程

<入園希望者>

入園説明会
R5.10.17
R5.10.18
※事前申し込み

<1号認定>

申込受付—R5.11.1(水)10時~15時
※事前に願書を取りにお越しく下さい
入園前親子面談—11.11(土)

<2号・3号認定>

申込受付—11月上旬
※岡山市の保育利用申込の手続きに従ってください。

<入園児>

健康診断
用品購入
入園式—4月

学校法人 中国学園 中国学園大学・中国短期大学 たねのくにこども園

〒701-0163 岡山市北区中撫川 351

TEL.086-293-1161 FAX.086-293-3993

Mail: tanenokuni@cjc.ac.jp

URL: <https://www.tanenokuni.com/>

